

大使と考える身近な環境問題

アルピニスト野口健さんとの新川清掃



▲「新川周辺はごみが比較的少ない。市民一人ひとりが街をきれいにしよう意識した結果が表れているのだと思います」と野口さん

エベレストや富士山の清掃活動などに取り組む、アルピニストの野口健さん。21年度からは千葉県環境大使として県内各地で環境保全活動を行っています。1月27日、市民会館で「富士山から日本を変える」をテーマに講演会が行われました。エベレストで外国人から日本人のポイ捨てを非難されたのが悔しくて、活動を始めた野口さん。自身の経験を振り返りながら「“環”の文字は人と人との輪を表している。環境問題を考える輪を日本中に広げていきたい」と話しました。講演後は、参加者と一緒に新川沿いの清掃を行い、植え込みの陰や雑草の根元などをくまなくチェック。約1時間でトラック1台分のごみが集められました。

今号の紙面から



- ◆放置自転車をなくし
安全で快適な街に
…………… 2～3
- ◆計画などに対する意見募集 …… 3
- ◆広報女性版「住み慣れた地域で
いきいきと暮らそう」…………… 4～5

「ガキ大将の森」 キャンプ場 3月1日(火)から利用受付開始

「ガキ大将の森」は、野外活動を通じて青少年の健全育成を図ることを目的にした施設です。六角形のきのこ型宿泊棟には、1棟に子ども約6人が泊まれます。バーベキューや飲酒はできませんので、ご注意ください。

▼対象 市内に本拠地がある少年関係団体と引率者。または市内在住で、中学生以下の子どもがいる家族 ※いずれも、20歳以上の引率者がいること ▼利用期間 7月1日(金)～10月31日(月) ▼利用時間 ①宿泊(一泊のみ) 午後2時から翌日午後1時まで ②一時利用 午前9時から午後4時まで ▼使用料 無料(新代は実費) ▼申し込み 3月1日(火)午前9時から電話または直接青少年課(481)0306で利用受け付け(先着順)。受け付け後、使用日の1か月前から7日前までに、使用許可申請書と使用計画書を同課窓口へ提出してください (青少年課)

募集 巨木の観察会参加者

樹木の専門家である樹木医の案内のもと、巨木をメインとした自然観察会を行います。木の新しい発見がきっとあります。先着25人。小雨決行。

▼日時 3月5日(土)午前9時30分～11時30分 ▼集合場所 七百餘所神社前(村上)。駐車場はありません ▼参加費 50円(保険料) ▼持ち物 歩きやすい服装、手袋、帽子、飲み物、保険証、筆記用具 ▼申し込み 2月15日(月)から3月1日(火)までに電話で環境政策室(483)1151へ (環境政策室)

広報やちよに広告を掲載しませんか 28年度の広告主を募集中

市の財源確保と地域活性化を目的に、広報やちよの4・5ページに広告を掲載しています。掲載料など、詳しくは指定広告代理店へお問い合わせください。

▼掲載場所 広報やちよ4・5ページの下部 ▼広告の規格 1枠で使用する場合：縦75ミリメートル×横118ミリメートル、2枠合わせて使用する場合：縦75ミリメートル×横240ミリメートル。いずれも配色はカラー4色(シアン、マゼンタ、イエロー、ブラック)。※掲載できる広告は、八千代市有料広告取扱要綱及び八千代市広告掲載基準に基づくものとします。要綱と基準は市ホームページに掲載 ▼申し込み・問い合わせ 株式会社地域新聞社/高津678-12(480)3381へ (広報広聴課)



放置自転車を安全で快適な

環境に優しく、手軽で便利な交通手段である自転車ですが、駐輪場などの決められた場所以外に停めると迷惑な放置自転車となります。特に高齢者や障害者、ベビーカーを利用する人にとっては大変危険で迷惑となり、災害時の救急・消防活動にも支障が出ます。

自分にとっては便利な自転車も、ルールを守らなければ他人の迷惑になることを一人ひとりが認識し、決められた駐輪場を利用しましょう。

(錠などの補償はしません)。

そのほかにも駅周辺では整理員が巡回し、放置自転車に対する警告、駐輪場への誘導などを行っています。

放置自転車を発見したら警察に連絡を

放置禁止区域外の路上で放置自転車を発見したら、盗難自転車の可能性があるため、警察に連絡してください。

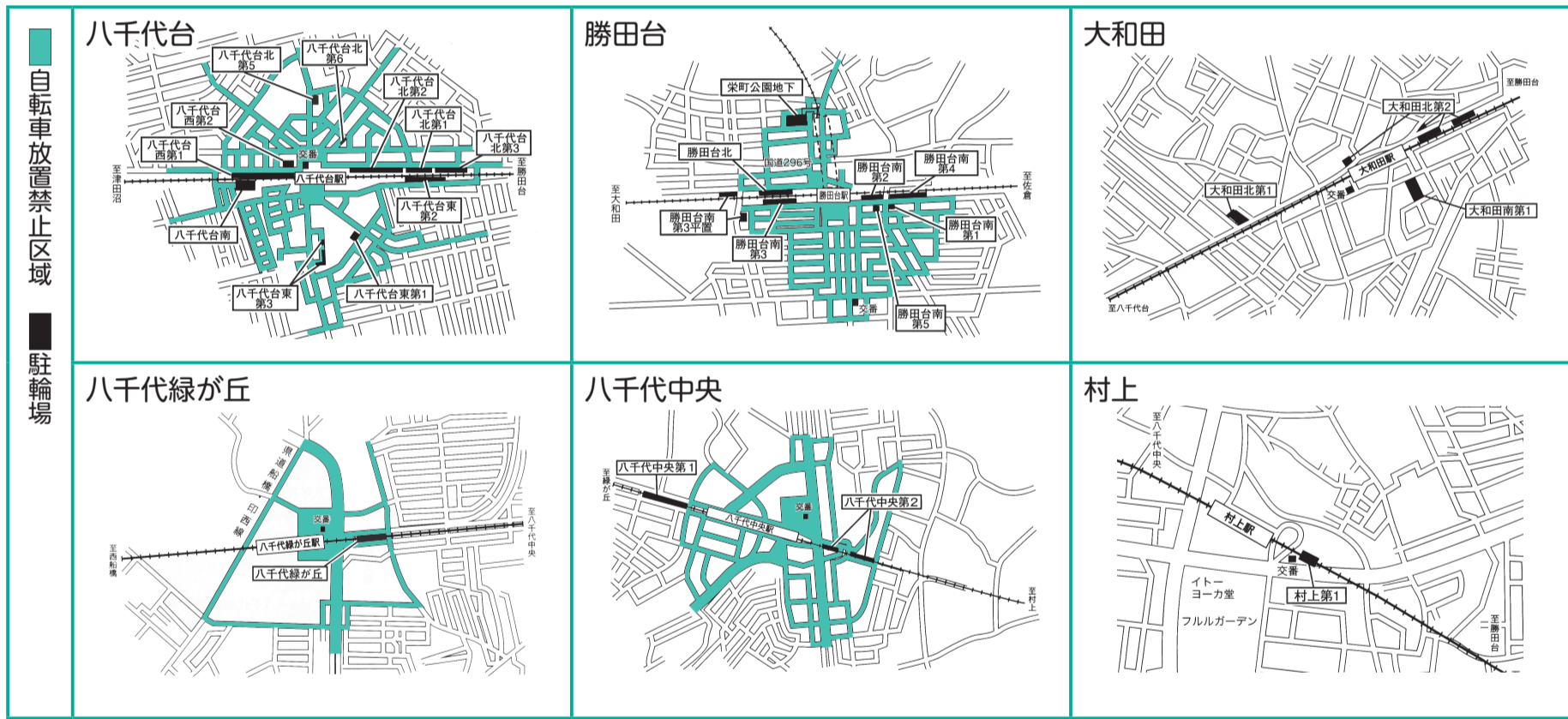
また、危ないからと自分で別の場所に移動させてしまうと、移動させた人が放置をしたとみなされる場合もあるので注意しましょう。

私有地や私道に放置された自転車の撤去は行っていません。それぞれ管理者の責任で処分するなどの対応を行ってください。

放置自転車は撤去・保管します

駐輪場以外の場所に置かれていて、利用者がすぐに移動することができない自転車を放置自転車といいます。これは長期間放置された自転車だけではなく、通勤・通学のため駅前などに置かれた自転車や、買い物などのために一時的に置かれた自転車も含まれます。

市内の放置自転車は減少傾向にあるものの、26年度には約3,200台の撤去・保管をしました。こういった放置自転車による問題を解消するため、八千代台・勝田台・八千代緑が丘・八千代中央各駅周辺を自転車放置禁止区域に指定し、放置自転車の即日撤去・保管を行っています。ワイヤー錠などでフェンスやポールにつながれている場合は、錠を切断して撤去・保管します



■広報やちよ2月1日号の訂正
新聞折り込みやポスティングなどでお配りした広報やちよ2月1日号に誤りがありました。訂正箇所は4ページの「申込種別」の対応金融機関一覧内の金融機関名で、次のとおりとなります。訂正してお詫びします。
(誤) 東京信用金庫 → (正) 東京東信用金庫 (納税課)

清掃センター焼却炉のダイオキシン類測定結果は基準値以下

清掃センター焼却炉のダイオキシン類の測定結果は次の通りで、いずれも国の基準値を下回りました。

1号炉排ガス	測定日	測定結果	基準値
3号炉排ガス	10月8日	0.15ナノグラム	5ナノグラム
	10月22日	0.00031ナノグラム	0.1ナノグラム

※1ナノグラムは10億分の1グラム
(清掃センター画(483)4521)

【主な機能】①毎月1日・15日の発行日にお知らせが届き、スマートフォンやタブレット端末に広報やちよが配信されます。②市と県のホームページの最新情報が表示されます。③他の自治体が発行する広報紙の配信も受けられます。④気になる記事を切り抜いて画面メモに保存できます。

【設定方法】①下記のQRコードからアプリをダウンロード ②インストール後、「その他」→「個人設定」で性別や地域などを設定
※.パケット通信料は利用者負担です。運営者が制作する広告が表示されますが、市とは関係ありません。アプリの不具合や機能についてのお問い合わせは、i-広報紙を運営する(株)ホープ画(092)716)1404へ。
(広報広聴課)

スマートフォンアプリ「i-広報紙」で広報やちよを配信します

市では、「広報やちよ」をより多くの皆さんにお届けできるよう、民間事業者が運営するアプリケーション「i-広報紙」を導入しています。アプリは無料です。ぜひ、ご利用ください。

勝田台公民館と八千代台公民館に清涼飲料水の自動販売機を設置する事業者を募集します。詳しくは市ホームページをご覧ください。八千代台東南公民館画(485)4811にお問い合わせください。

新教育委員会委員に須堯福美さん
1月に行われた臨時議会で同意を得ました須堯福美さんが、1月19日に新委員に任命されました。
(教育総務課)

なくし街に

自転車の引き取りは保管場所で

撤去された自転車の引き取りは、放置自転車保管場所(下地図参照)で行ってください。

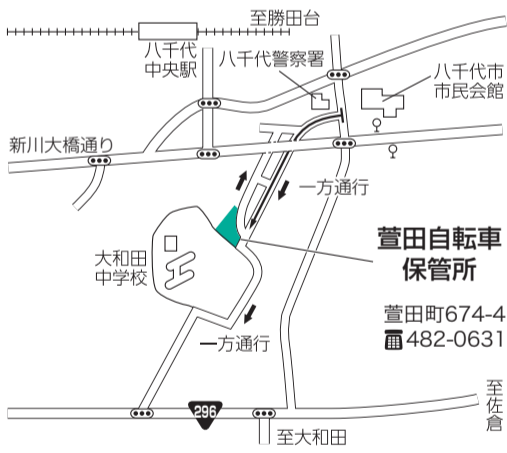
防犯登録をしてある自転車や住所・氏名の分かる自転車は文書で引き取りの通知を行います。引き取りには運転免許証・健康保険証などの身分を確認できるもの、自転車の鍵、移動保管料1,050円が必要です。また、家族などが代理で引き取りに来る場合は、代理の人の身分証明書も必要です。

保管期間は保管の告示が行われた日から2か月間です。保管期間を過ぎた自転車は処分しますので、期間内に引き取りに来てください。

盗まれた自転車が撤去・保管をされた場合は、無料で返還する場合があります。撤去・保管をされた日より前に盗難の被害届が警察に受理されていることが条件となります。保管場所の係員に被害届の受理日と受理番号、盗まれた際の状況を伝えてください。自転車を買った時は防犯登録をし、盗まれた時は必ず警察に被害届を出してください。

放置自転車保管所

祝日・年末年始を除く月曜～土曜日
午前10時～午後6時



自転車のリサイクル販売を行っています

保管した自転車の中で保管期間を過ぎても引き取りがなく、状態が良いものは、千葉県自転車軽自動車商協同組合習志野八千代支部で整備を行ったうえで、販売しています。

リサイクル自転車の販売については、若狭オートサイクル ☎482-5912 (勝田台2-18-1) へお問い合わせください。

駐輪場をご利用ください



現在、市内各駅周辺26か所に約1万7,000台分の駐輪場があります。

定期利用の契約は1か月単位で、4月から3月までの年度で区切っています。28年3月までの利用については、右上表の各管理事務所で現在の空状況を確認し、手続きしてください。4月からの利用は、駐輪場によって受け付け方法が異なりますので、管理事務所を確認してください。利用料金は下表のとおりです。手続きには、利用料金のほかに運転免許証や健康保険証など、身分証明書が必要です。学生は学生証もあわせてお持ちください。

■駐輪場の利用料金(1か月)

料金区分	自転車	
	屋根あり	屋根なし
一般	1,050円	420～520円
学生	730円	290～360円
料金区分	原付バイク(50cc以下)	
	屋根あり	屋根なし
一般	1,260円	520～630円
学生	880円	360～440円

- ①駐輪場により料金が異なります。
- ②4月から翌年の3月まで1年間の契約をした場合、1か月分を割り引き、11か月分の料金になります。

■駐輪場管理事務所

名称	管理事務所 電話番号	自転車の 一時利用
八千代台南	487-2809	○
八千代台東第1	東第2管理事務所 487-2802	○
八千代台東第2		○
八千代台東第3		—
八千代台西第1	西第1管理事務所 487-2801	—
八千代台西第2		○
八千代台北第1	北第2管理事務所 487-2803	—
八千代台北第2		○
八千代台北第3		—
八千代台北第6		○
八千代台北第5	485-5010	○
勝田台南第1	487-2806	—
勝田台南第2	南第2管理事務所 487-2805	—
勝田台南第4		○
勝田台南第5		—
勝田台南第3	平置管理事務所 487-2804	—
勝田台南第3平置		○
勝田台北	487-2807	○
栄町公園地下	482-2927	○
八千代緑が丘	458-1239	○
八千代中央第1	405-0831	○
八千代中央第2	405-0832	○
村上第1	405-0833	○
大和田北第1	485-9974	○
大和田北第2	485-9975	○
大和田南第1	485-9976	○

③市外の人の定期利用料金は表の2倍の金額になります。

また、上表で○が付いている駐輪場は、自転車の一時利用もできますので、ご利用ください。利用料金は、下表のとおりです。

■駐輪場一時利用の料金

一時利用(入場1回かつ継続した24時間以内)	
自転車	100円
原付バイク(50cc以下)	200円

※駐輪場によって、自転車・原付バイクの有無や定期・一時利用の有無が異なります。詳しくは現地管理事務所または市役所生活安全課にお問い合わせください。市ホームページでは、各駐輪場の情報を確認できます。

お問い合わせは生活安全課
交通安全班 ☎483-1151(代表)へ

募集
学校適正配置検討委員会の市民委員

市内小・中学校の適正配置について協議(調査・審議)するため、八千代市学校適正配置検討委員会の委員を募集します。

▼資格 市内在住で市内の小・中学校に在籍している児童・生徒の保護者。年3回程度平日昼間の会議に参加できる人。本市の審議会等の委員を5つ以上兼ねていない人 ▼募集人数 3人 ▼任期 28年5月頃から2年間 ▼報酬 会議1回につき7,000円 ▼応募方法 3月15日(火)必着で①住所、氏名、フリガナ、電話番号、年齢、性別、主な職歴、応募理由を明記した市販の履歴書(A4サイズ) ②「地域コミュニティの拠点としての学校の役割とは」と題した800字程度の作文を〒276-0045大和田138-12教育委員会学務課へ郵送、持参またはメールでgakumui@city.yachyo.chiba.jpへ ▼選考方法 書類選考。結果は応募者本人に通知します ※応募書類は非公開、返却しません ▼問い合わせ 教育委員会学務課 ☎(481)0302へ

パブリックコメント
対する意見を募集

「八千代市パブリックコメント手続実施要綱」に基づき、次の計画等に対する意見を募集します。意見を提出できる人は、市内に住所を有する人、市内に事務所または事業所を有する人、市内の事務所または事業所に勤務している人、市内の学校に在学している人、当該事業に利害関係を有する人です。※意見に対する個別回答は行いません ▼公表場所 各担当課、図書館、情報公開室、支所・連絡所、公民館、市ホームページ ▼意見の提出方法・送付先 募集期間中に公表する募集要項に記載

■八千代市立図書館サービス計画(素案)
▼募集期間 2月18日(木)～3月18日(金) ▼担当課 中央図書館 ☎(411)8644

■建築基準法施行細則の一部を改正する規則(素案)
▼募集期間 2月22日(月)～3月22日(火) ▼担当課 建築指導課 ☎(483)1151(代表)

3月議会は2月23日(火)開会予定

28年第1回定例会は、2月23日(火)に開会し、2月29日(月)・3月1日(火)に一般質問、3月2日(水)に一般質問、質疑を行う予定です。会議の日程などは、開会予定日の約1週間前に決定されます。請願・陳情については、開会日の午後5時までに受け付けたものが、今期定例会で協議されます。

■インターネット中継 本会議を市ホームページで生中継します。通常は会議の翌日(土曜・日曜を除く)から録画中継でも見ることが出来ます。詳しくは、議会事務局 ☎(483)1151へお問い合わせください。(議事課)

広報やちよ女性版

公募して選ばれた編集委員が No.121
企画・構成・編集するページです
編集委員 関口 理子・高松 紀美子
夏戸 夕起

住み慣れた地域でいきいき 暮らしていくために 悩



介護相談はお住まいの地域の「地域包括支援センター」へ

「自分で家事をするのがつらい」、「親の様子がこの頃変だ」、「近所の一人暮らしの高齢者が気になる」など、どこに相談したら良いかわからない時に頼るのが「地域包括支援センター」です。ここには、社会福祉士・主任介護支援専門員(ケアマネジャー)・保健師などの介護のプロが常駐しています。老後の心配や財産管理の相談、見守りの体制づくり、介護予防支援などを行っています。電話でも相談できます。

受付時間は、土曜・日曜日・祝日を除く午前8時30分～午後5時です。

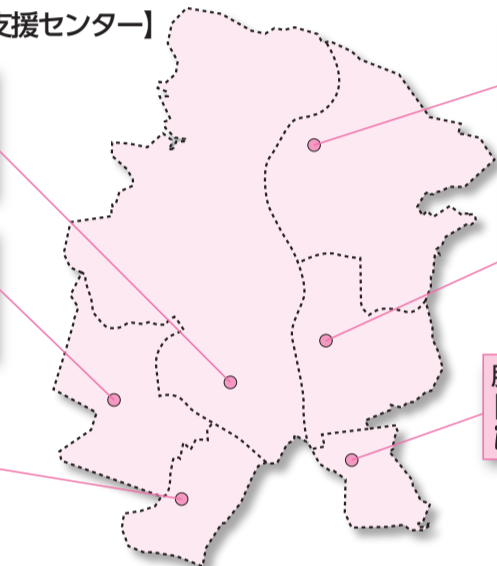


【確認しよう！あなたの地域の支援センター】

大和田・睦
地域包括支援センター
【大和田新田312-5市役所2階】
☎ 4 8 3 - 1 1 5 1

高津・緑が丘
地域包括支援センター
【高津団地1-13-112】
☎ 4 8 9 - 4 6 5 5

八千代台
地域包括支援センター
【八千代台西1-7-2山崎ビル3階B号室】
☎ 4 8 1 - 7 4 1 1



阿蘇地域包括支援センター
【米本2208-3】
☎ 4 8 8 - 9 5 2 5

村上地域包括支援センター
【村上団地2-7-104】
☎ 4 0 5 - 4 1 7 7

勝田台地域包括支援センター
【勝田台2-3-1】
☎ 4 8 1 - 3 5 1 5



小規模多機能型居宅介護サービス 事業所を見学しました

介護サービスといえば、「通い」(デイサービス)や「泊まる」(ショートステイ)、「訪問介護」(ホームヘルプサービス)の他、自宅での介護を受けられない人が対象の「特別養護老人ホームへの入所」など、さまざまなサービスがあります。私たちは、その中でも、「通い」、「泊まる」、「訪問」の3つを組み合わせたサービス「小規模多機能型居宅介護」に注目しました。

小規模多機能型居宅介護は、

- ・「通い」、「泊まる」、「訪問」のサービスを同じ施設で、同じ職員が行うので、人見知りの人も安心
- ・料金は月額定額で使い過ぎがない
- ・介護サービスごとに、別々の事業所に申し込む手間がいらぬ
- ・「通い」のサービスを受ける時間を自由に選べる

が特徴です。ただし、この介護サービスを受けるには、介護保険で要支援や要介護に認定されることが必要です。また、同時に他の事業所のサービスを利用することはできません。昨年度オープンした施設があると聞いて見学に行きました。

勝田台地域包括支援センターで働く 主任介護支援専門員の舟越さんに伺いました



記者：地域包括支援センターのお仕事を詳しく教えてください

舟越：ご本人や家族からの介護相談の他、虐待を受けている、悪質な訪問販売に騙された、遺産相続の手続きはどうしたらいいかなどさまざまです。1か月に約200件ほどの相談を受けます。特に多い相談は、「身寄りがないが老後はどうしたらいいか」、「子どもが遠くに住んでいて介護の支援を受けられない」、「日々の健康管理や認知症対策について知りたい」、「認知症予防教室やお茶会などのふれあいの場を教えてください」などです。

記者：相談の他には？

舟越：初めて介護サービスを受けたいという人には、ご本人またはその家族の話聞きながら、総合的に判断して決めます。ケースバイケースですが、介護サービスを受けるには、介護保険の要介護認定が必要なので、介護保険の申請の方法を説明したり、時には代わりに手続きをしたりします。



関口記者

私は、地域包括支援センターの名前も知りませんでしたが、今回の取材で、これからの社会にますます必要になると確信しました。どこに相談したらよいか分からず、ひとりで悩みを抱え込んでいる人がいたら、ぜひ相談を。福祉のプロが、気持ちに寄り添いながら一緒に考え、アドバイスや情報を伝えてくれます。時には自宅を訪問して話を聞いてくれるなど、頼もしく支援してくれます。

認知症予防教室やサポーター養成の出張講座も行っているの、私もぜひ活用したいです。

♪♪♪歌って脳を活性化♪♪♪ 「音楽療法・若返りリトミック」



音楽は、病気などの治療効果を高める作用があります。歌を歌うことは、ストレスを解消したり、心肺機能や腹筋が鍛えられます。また、大きく口をあけて歌ったり音楽に合わせて体を動かしたりすることで、脳をほどよく刺激して活性化させます。

年をとると筋肉が衰えて歩くことも面倒になりがちですが、歌ったり、踊ったりすることで自然に筋肉が鍛えられます。この効果を活かした高齢者向けの音楽療法は「若返りリトミック」と呼ばれ、現在は、高齢者の認知症予防やリハビリなどにも活用されています。

今回訪問した「なごみ」でも、「星影のワルツ」や「あの子はたあれ」などの懐かしい曲を、鳴子やハンドベルなどを使って楽しそうに合唱していました。



介護サービスを利用するには介護保険の要介護認定を

介護保険とは、40歳以上の方が加入し、保険料を納め、その保険料や税金を財源とし、介護が必要な人は、費用の一部を負担することでサービスを利用できる制度です。体が不自由になっても、高齢者が地域で安心して暮らしていけることを目指し、自立した生活が送れるように支援します。

介護サービスが必要になったら、長寿支援課で要介護認定の申請をしてください。65歳以上の人は原因を問わず申請できますが、40歳～64歳の方は16種類の特定疾病に該当する場合に申請できます。申請

後、訪問調査等を経て、要支援・要介護の認定を受けると、サービスが受けられます。

申請方法やサービスの内容など、介護保険についてわかりやすくまとめた「介護保険べんり帳」を、市役所、地域包括支援センターで配布しています。市のホームページから「八千代市介護保険べんり帳」と検索すると、ダウンロードもできます。



きと む前に相談を

「あれ?もしかして…」。他人ごとだと思っていた介護が、突然突きつけられたら。親の介護もさることながら自分自身も着実に老化は進んでいます。いざ、介護が必要になった時、家族がサポートできない、周りに相談できる人がいないなどの悩みはつきものです。今回の女性版では、誰もが避けて通れない「介護」についての相談窓口や、介護施設で受けられるサービスなどを取材しました。

問い合わせ

長寿支援課
☎ 483-1151(代表)

小規模多機能型居宅介護・サービス付き高齢者向け住宅 「アゼリアガーデン」 ☎ 484-2115 村上1248-6



ここは、小規模多機能型居宅介護にサービス付き高齢者向け住宅がプラスされた施設です。「サービス付き高齢者向け住宅」とは、できるだけ自分のことは自分でしたい、だけど必要な時は助けてもらいたいという60歳以上の人におすすめの賃貸住宅です。26年7月にオープンしました。



●広間
デイサービスやショートステイの利用者、高齢者向け住宅に住んでいる小規模多機能型居宅介護のサービス利用者が自由に利用できます。ここでは、会話を楽しんだり、みんなで季節ごとのレクリエーションを楽しんだりします。



●宿泊室
利用者が泊まる個室です。部屋には、エアコン、ベッド、テレビなどが完備。また、いざという時のために、介護士を呼ぶナースコールも設置。



●入浴施設
入浴に介助が必要な人が使用する電動リフトや、座ったまま入浴できる設備も整っています。入浴を楽しみに通っている人も多いそうです。



高松記者

365日、日曜日もお正月も介護サービスを受けられる地域密着型。顔馴染みのスタッフから、必要なときに必要なサービスを受けられて、利用者の個性に応じて楽しく過ごせると感じました。何よりも、働いている職員が、利用者を楽しんでもらおうと一生懸命でいきいきしていると感じたことです。施設選びは、自分の目で見て、自分や家族に合ったものを選ぶのが大切だと思いました。

施設の職員に伺いました

記者：施設の1日の流れを教えてください。

職員：午前9時頃にデイサービスの利用者を迎えに行きます。午前中は、利用者はパズルや塗り絵などそれぞれの好みで過ごしていただきます。昼食後は、室内でパターゴルフやクイズなど、大勢で楽しめるレクリエーションを日替わりで行っています。午後7時頃に夕食です。希望により、夕食の前後に、デイサービスの利用者を自宅に送ります。施設は午後9時には消灯します。

記者：レクリエーションや食事で工夫していることはありますか？

職員：レクリエーションは、老化防止に頭や体を使うように工夫しています。例えば、座ってできるベンチホッケーで体を動かし、スコアは自分で計算するなどです。食事の時間も楽しくおいしく食べられるように味や見た目を工夫しています。

小規模多機能型居宅介護・認知症対応型共同生活介護（グループホーム）

「なごみ」 ☎ 450-4165 緑が丘2-17-1



ここは、小規模多機能型居宅介護に全18室が個室の「グループホーム」がプラスされた施設です。26年6月にオープンしました。

グループホームとは、認知症の利用者が共同で生活する住居のことで、食事・入浴などの介護や支援、機能訓練が受けられます。認知症の人は特に人見知りしがちなので、安心して利用できます。レクリエーションが豊富で活気に満ちていました。



◀ 絵やパズルなどを楽しむ個人の時間も



◀ みんなで一緒に体操タイム



◀ 大きな声でしっかりと動かす、お口の体操「パタカラ」



夏戸記者

これらの施設で行われているレクリエーションは、リハビリ効果も期待でき、いつまでも元気に暮らせるように応援してくれます。誤飲しがちな高齢者のために楽しみながら滑舌を鍛える「パタカラ」や音楽療法など、穏やかな雰囲気の中で、のんびりと過ごすことができそう。食事も尾道ラーメンや駒ヶ根ソースかつ丼などのご当地メニューを取り入れるといった工夫がなされています。絵や習字が上手な人など、めいめいが自分のことを楽しんでいる様子が伺えました。レクリエーションの種類も豊富で、デイサービスに行くのが楽しみになるのではないかと思います。

情報ぎやらりー

市役所
〒276-8501 大和田新田312-5
☎483-1151 (代表)

国民年金後納制度で 将来の年金額を増やせます

過去5年間に保険料の納め忘れがある人は後納制度を利用し、保険料を納付すると将来の年金額を増やすことができます。また、納付期間が不足して年金受給資格のない人が、資格を得られる場合もあります。後納制度の利用期限は平成30年9月28日(金)です。早めにお申し込みください。

すでに後納制度の申し込みをした人で、23年4月以降分を納付していない人は、納付書に記載された期限の28年3月31日(木)までに納付してください。4月以降に納付したい場合は、再度申し込みが必要です。

後納制度の申し込みや納付書の再発行は、お近くの年金事務所、または国民年金保険料専用ダイヤル☎0570-011-

2月の納期

納期限は2月29日(月)

納め忘れのない口座振替が便利です

固定資産税・都市計画税……4期
国民健康保険料……8期
介護保険料……8期
後期高齢者医療保険料……8期

夜間・休日急病診療

◆急病のときは、まず、当番医で受診を

◆テレホン案内

月～金曜日 19:00～翌8:30
☎482-6870

土曜日 17:00～翌8:30
☎482-6871

日曜日・祝日 年末年始 8:30～翌8:30
☎482-6872

※小児科・その他の科目・歯科は、日曜・祝日・年末年始の8:30～17:00のみ

つながらないときは、市役所☎483-1151か消防本部☎459-2441へ。当番医は、市ホームページでも見られます

やちよ夜間小児急病センター
東京女子医科大学八千代医療センター内
毎日18～23時 ☎458-6090
※23時以降は☎450-6000へ

こども急病電話相談
お子さんの急病時、受診が必要に判断に迷うときに看護師や小児科医が相談に応じます。
毎日19～22時 局番なしの☎#8000
※ダイヤル回線、IP電話、光回線からは☎043-242-9939へ

050へ。電話番号が050から始まるIP電話などからかける場合は☎03-6731-2015へ。(国保年金課)

国の障害者(児)手当の申請

特別児童扶養手当・特別障害者手当・障害児福祉手当の申請は、障害者支援課でできます。まだ、手続きをしていない人は、早めに申請してください。いずれの手当も細かな認定基準や所得制限がありますのでご相談ください。

【特別児童扶養手当】▶対象 身体障害者手帳のおおむね1～3級、療育手帳のA～おおむねB1の障害がある20歳未満の児童を在宅で監督し保護している人 ▶支給月額 1級：5万1,000円 2級：3万4,030円

【特別障害者手当】▶対象 重度の障害があり、日常生活において常時特別な介護を必要とする20歳以上の在宅の人 ▶支給月額 2万6,620円

【障害児福祉手当】▶対象 重度の障害があり、日常生活において常時特別な介護を必要とする20歳未満の在宅の人 ▶支給月額 1万4,480円 (障害者支援課)

募集 母子保健推進員

母子保健推進員は市長から委嘱を受け、「楽しく安心して子育てできるまちづくり」を目指して市の保健師と協力しながら活動する地域のボランティア

火災・救急時には**119**番

救急車の適正利用にご協力ください

出動件数	1月	昨年1年間
救急	751件	8,574件
火災・その他	85件	815件

火災場所の問い合わせは☎459-0119へ

2月の献血

- 20日(土)午前10時～11時45分・午後1時～4時、イオンモール八千代緑が丘(八千代東ライオンズクラブ主催)
- 28日(日)午前10時～11時45分・午後1時～4時、フルルガーデン八千代(八千代青年会議所主催)

※年齢や健康状態により、献血できない場合があります。詳しくは千葉県赤十字血液センター☎457-0711

です。生後2～3か月児のいる家庭の訪問をはじめ、地域のグループごとに自主的な活動も行います。

▶応募資格 育児経験があり、大和田・八千代台北地区、緑が丘・大和田新田・吉橋地区、またはその周辺に住んでいる人 ▶応募方法 電話で母子保健課☎486-7250へ

募集 子育て支援専門員(助産師)

妊産婦・乳幼児の相談などの援助。
▶資格 助産師の免許 ▶身分 非常勤職員 ▶勤務 月曜～金曜日の内4日間、午前9時～午後5時。4月1日から1年間。再任可 ▶報酬 月額18万7,600円 ▶選考 面接(面接日は後日連絡) ▶応募方法 2月15日(月)から29日(月)までに、履歴書(写真貼付)と作文「子育て支援専門員の応募にあたって」(800字以内)を母子保健課(〒276-0042 ゆりのき台2-10保健センター内☎486-7250)へ持参または郵送。履歴書・作文は非公開、返却しません(母子保健課)

募集 パート歯科衛生士

▶勤務内容 歯科相談、健診に係る業務など ▶勤務日・時間 4月から6月までの月曜～金曜日午前9時～午後5時(勤務時間は延長の可能性あり、応相談) ▶募集人数 若干名 ▶資格 歯科衛生士 ▶賃金 時給1,250円 ▶選考 面接 ▶応募方法 2月23日(火)までに電話で健康づくり課☎483-4646へ

保健

〒276-0042 ゆりのき台2-10
保健センター母子保健課 ☎486-7250
健康づくり課 ☎483-4646

母子保健課

2歳6か月児 歯科健診(予約制)

歯科医師による健診や相談、歯科衛生士の歯みがき実習を行います。
▶日時 3月2日(水)・3日(木)、4月18日(月)。受け付けは午後1時～1時30分 ▶場所 保健センター ▶対象 25年9月生まれ ▶申し込み 健診日の1週間前までに電話で同課へ



赤ちゃんが生まれたら「出生連絡票」の提出を忘れずに

出生後の赤ちゃんの様子やお母さんの体調について聞き、状況に応じて、電話や訪問による育児相談や赤ちゃんの成長の確認、母子保健サービスの紹介などを行っています。



子ども医療費助成申請などの手続きをするときに、母子健康手帳交付時に渡された「出生連絡票」を、生後1か月以内に元気子ども課、支所・連絡所、母子保健課(保健センター内)へ持参または郵送してください。

けんこうかんりコーナー 494

最近、お口がポカンと開いているお子さんをよく見ます。これは口呼吸という状態です。日常的に口が開いており、鼻ではなく口で呼吸をしています。本来、ヒトは生まれた時は鼻呼吸です。それがアレルギー性鼻炎を中心とした様々な原因で口呼吸に変わってしまったのです。この口呼吸は乾燥した空気と共に病原菌を大量に吸い込みますから、免疫機能が上手く働かず、からだの健康に良くないと言われてます。インフルエンザや風邪の予防方法の一つに鼻呼吸の練習があるくらいです。実は、口呼吸はお子さんの歯並びの育成にも大きく関係しています。大人

口呼吸と歯並びの関係

の歯並びのほとんどは小学生の間につくられます。その間、正しく永久歯が生えかわるためには口のまわりの筋肉と舌のバランスがとても重要です。口呼吸のお子さんはこのバランスが崩れており、口唇の前からのささえがなく、舌で前歯を常に押ししている状態になっています。この状態が長く続くと歯並びが狭く細い形になり、前歯のかみ合わせが悪くなってしまいます。歯が生えかわる小学生頃までには「お口を閉じて鼻呼吸を!」。これが歯並びを悪くしない有効な予防方法の一つです。

八千代市歯科医師会

学童保育嘱託指導員募集

仕事内容は、小学1年～6年生の児童の保育・見守りなど。募集人数は若干名。保育士、幼稚園・小・中・高校教諭、特別支援学校教諭免許、社会福祉士取得者または見込予定者対象。採用日は4月1日(金)、勤務時間は通常11時～19時、シフトによる週休2日制。勤務地は八千代市内。月給16万6000円。申し込みは、電話で連絡後、履歴書と作文「応募にあたり」を〒276-10046大和田新田312-5社会福祉協議会総務課係☎(483)3021へ持参または郵送

会員募集

- ◆八千代ハイキング 第一木曜日19時～20時、八千代台東南公民館。原則第3日曜日にマイクロバスで月例登山。6か月5000円。川内☎(486)1467(18時～20時)
- ◆女声合唱団かんのん 第一・二・三土曜日10時～12時、八千代台東南公民館。月4000円。宮野☎(459)8642
- ◆太極拳同好会 呼吸を大切にした太極拳と八段錦を実施しています。健康維持にも。楽しく一緒にやりませんか。第一・二土曜日14時～16時、阿蘇公民館。入会1000円。月1500円。松尾☎(488)5528
- ◆和裁サークル 和服のリフォームなど和裁の学習。第二・四木曜日9時～12時、八千代台東南公民館。月1200円。遠山☎(482)8506
- ◆八千代ふれあい短歌教室 先生を囲み、現代短歌を学びます。初心者歓迎。第二・四木曜日9時30分～12時、市民会館ほか。佐藤☎(484)3979
- ◆無雙直傳英信流居合術「誠和塾」正しい操刀法の古流土佐居合で身心を鍛錬。見学歓迎。毎月末に試斬あり。毎週日曜日13時～16時、八千代台小学校体育館。月3000円。鈴木☎(482)5503

☆会員募集は不定期掲載。今号は10月26日までに受け付けたものを掲載



高齢者用肺炎球菌ワクチン予防接種

接種を希望する人は、送付された予約票を委託医療機関に持参し3月31日(木)までに受けてください。

▶対象者 ①今年度中に次の年齢となる人 65歳・70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳・100歳 ②今年度中に60歳～64歳になる人で、心臓、腎臓、呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に障害がある人(身体障害者手帳1級程度)

※すでに肺炎球菌ワクチンの接種を受けた人は対象外です。

ストレスを減らし、爽やかな自己表現のための講座

お互いが爽やかな気持ちになるコミュニケーションをとるためには、自分自身の考え方のクセを知り、気持ちを上手に伝えるトレーニングが必要です。講座に参加し、コミュニケーション能力に磨きをかけませんか。先着50人。

▶日時 3月5日(土)午後1時30分～3時 ▶場所 保健センター ▶申し込み 電話かメールで健康づくり課 sawayaka35@city.yachiyo.chiba.jpへ

体に負担をかけないための介護を学ぶ講座

ベッドからの起き上がりや立ち上がりの介助方法など、介護の基本から体験します。お互いの体に負担の少ない介護方法について学んでみませんか。先着40人。

▶日時 3月12日(土)午後1時30分～3時30分 ▶場所 福祉センター ▶申し込み 電話で健康づくり課へ

介護をする家族のための交流会

日々の介護の中で疲れや悩みを1人で抱えていませんか。介護をする家族同士で悩みや工夫していることを話してみましょう。先着20人。

▶日時 3月19日(土)午後1時30分～3時30分 ▶場所 保健センター ▶対象 市内在住で家族を介護している人 ▶申し込み 電話で健康づくり課へ



生涯学習

特に表示されていないものは受講無料です。詳しくは各主催者に問い合わせてください。



大和田公民館 電話482-0845

◆初心者のムービー作成講座

撮りおきの写真を使ってムービーを作成。パソコンはウィンドウズ7・8限定。市内在住または在勤の成人対象。先着10人 3月6日(日)午前10時～午後3時 費500円(教材費) 電話か直接同館窓口へ



中央図書館 電話486-2306

◆布製ブックカバーを作ろう

文庫用ブックカバーを作ります。小学生以上対象(小学生は保護者同伴)。20cm×40cmの布持参。先着10人 2月28日(日)午前10時～正午 電話か直接同館窓口へ

◆図書館コンサート「えほんうた・てあそびうた」

はらぺこあおむしやアンパンマンなどの絵本に歌をつけ、声楽家と歌います。先着40人 3月6日(日)午後1時～2時 費500円(小学生以下無料) 電話か直接同館窓口へ



郷土博物館 電話484-9011

◆竹細工作品展

竹細工同好会の作品を展示し、作品を通して、竹と関わる生活文化について理解を深めます 3月8日(火)～21日(祝)午前9時～午後4時30分

◆竹と遊ぼう

竹細工同好会の指導で、竹を使ったおもちゃを作ります。小学生以上対象(小学生は保護者同伴)。先着20組 3月19日(土)午後1時30分～4時 費100円(材料費) 電話か直接同館窓口へ

◆篆刻作品展

篆刻同好会会員の作品を展示し、篆刻について興味を持ってもらいます 3月9日(水)～17日(木)午前9時～午後4時30分



少年自然の家 電話488-6538

◆3月のプラネタリウム

今晚の星空散歩、世界星空の旅、おおぐま座こぐま座の神話。小学生以上対象 3月13日(日)・27日(日)午前10時30分から、午後1時30分から 市内の人150円、市外の人300円 当日30分前から5分前まで受け付け

◆春の星空を見る会②

プラネタリウムと屋上での星座の観望(悪天候の場合はプラネタリウムのみ)。小学生以上対象(小中学生は保護者同伴) 3月4日(金)午後7時～9時 3月3日(木)までに電話で同所へ



地域子育て支援センター

◆子育てワークショップ

「おしゃべり広場」子育てに関することをお母さん同士でおしゃべりしませんか。保育あり、要予約。時間は午前10時15分～11時45分

【すてっぷ21勝田台 電話487-4827】子育て中の夫婦のコミュニケーションのこと/2月26日(金)

◆消防本部警防課 電話459-7804

◆普通救命講習(成人) AEDを含む心肺蘇生法など。修了者には「普通救命講習修了証」を交付。市内在住または在勤・在学の人対象。先着20人 2月21日(日)午前9時～正午 費530円 所中央消防署 電話で同課へ

◆実技救命講習

救命入門コースを受講1年以内の人対象。AEDを含む心肺蘇生法など。修了者には「普通救命講習修了証」を交付。市内在住または在勤・在学の人対象。先着20人 2月27日(土)午前9時30分～11時30分 費530円 所中央消防署 電話で同課へ

※いずれの講習も申し込みは、2月19日(金)まで(平日午前9時～午後5時)。

◆ふれあいプラザ 電話487-1511

◆災害ボランティア・避難所講座「災害時、あなたができることは？」 避難所体験

ゲーム(HUG)をとらして災害発生時にどう判断し行動するのか考えます。市内在住または在勤の人対象。先着30人 3月11日(金)午後1時30分～3時30分 2月16日(火)から3月4日(金)までに電話または直接同プラザ窓口へ

◆市民体育館 電話485-7200

◆体幹トレーニング講座

厚手のタオル、持っている人はストレッチマット持参 ①一般対象 各回先着40人 3月6日(日)・20日(日)午前9時～11時。6日は初心者、20日はスポーツ愛好者を対象とした内容。両日とも参加可 費1回でも2回でも500円(保険代など)

②親子対象 先着15組(小学生とその保護者2人) 3月20日(日)午前11時30分～午後0時45分 費1組500円(保険代など)

いずれも2月29日(月)までに、同館へ電話かメール(arena@ycp.or.jp)で。メールの件名は「体幹トレーニング講座」とし、住所、氏名(フリガナ)、年齢、電話番号、参加希望日を記入(②の場合は2人の氏名、年齢を記入)

◆やちよ農業交流センター 電話406-4778

◆食用菜花収穫体験

2月27日(土)からなくなり次第終了。午前9時～午後4時 所やちよ農業交流センター体験農場 費1袋200円(詰め放題) 電話で同センターへ

◆市民ギャラリー 電話406-4116

◆花祭りウィーク!

お花にちなんだワークショップ。小学生以上対象(小学2年生以下は保護者同伴)。各回先着10人 2月23日(火)「かわいのお花のハンコづくり」、24日(水)「糸でお花のチャームづくり」、25日(木)「切り絵で桃の節句」 電話か直接同ギャラリーへ

◆第1回広域合同美術展開催

八千代市や近隣の彫刻家の作品展示、ギャラリートーク、ワークショップを行います 2月23日(火)～3月2日(水)

市民伝言板・会員募集掲載のきまり

広報広聴課 電話483-1151(代表)

「市民伝言板」は、市民の皆さんが市内で行う行事の案内を、「会員募集」は市内で活動するサークルなどの会員を募集するコーナーです。

■対象団体 原則として市内在住の人で構成される団体で、次の要件をすべて満たすもの ▶団体の事務局などが市内にあり、市内の公共施設などを活動拠点としていること ▶営利、政治、宗教を主たる活動目的とする団体でないこと ▶継続的に活動していること(概ね6か月以上の活動実績)

■原則として、次のような内容のものは掲載できません

▶講師自らが募集するもの ▶特定の人を対象とする行事 ▶市内の公共的な施設を会場としないもの(バス研修などを除く) ▶事業所が行う教室、講座、講演会 ▶営利、政治、宗教を主たる目的とするもの ▶広告、宣伝を目的とするもの ▶特定の団体、個人を支援または誹謗中傷するもの ▶掲載内容と実際の活動内容が、著しくかけ離れていることが過去に確認されているもの ▶掲載の意図や内容が不明確なもの ▶このほか、行政広報としての公共性、公益性を損なうおそれがあるもの

■会員募集

・掲載は、原則1団体、年(1～12月)1回まで
・不定期掲載です。受け付け順に掲載します
・市内の公共的な施設が会場であること

・問い合わせ先は、八千代市民であること

【必要事項】①団体名 ②活動内容 ③日時 ④場所 ⑤費用(月会費・入会金など) ⑥連絡先(メール不可)

■市民伝言板

・掲載は、原則1団体、年(1～12月)3回まで
・締め切りは、発行日の約40日前です
・市内の公共的な施設が会場であること
・問い合わせ先は、八千代市民であること

※会員の募集を目的とした体験会や講習会(団体が通常の活動日に実施するものなど)は、市民伝言板ではなく、会員募集として扱います

【必要事項】①掲載希望号 ②団体名 ③行事の名称 ④内容 ⑤開催日時 ⑥場所 ⑦費用 ⑧連絡先(メール不可)

■申し込み方法

・広報広聴課で配布している指定の用紙、または任意の用紙に必要事項を記入し、〒276-8501市役所広報広聴課 電話485-4023へ郵送、ファクスまたは持参してください
※掲載依頼用紙は市ホームページからダウンロードできます
・掲載前に必ず原稿確認をしています。ファクスがある人は番号をお知らせください
・市民伝言板は、おおむね発行15日前までに原稿確認をします
・会員募集は受付票を発行しますので掲載されるまで保管してください

●ローズニアクラブ八千代主催第1回パークゴルフオープンコンペ 4コース36ホールズストロークプレー。市内在住または在勤の60歳以上の人が対象。3月18日(金)9時受け付け、オスカーパークゴルフ場。参加費500円(プレー代は各自負担)。申し込みは、電話かファクスで2月29日(月)までに八千代市長寿会連合会 電話(485)22557へ
●第1回八千代市少女(小学生)ソフトボール大会 参加チームを募集しています。3月20日(日)8時から、総合運動公園多目的広場(雨天の場合は27日(日)、勝田台中学校)。

市民伝言板



19万人の
ひろば

博愛の精神で看護活動に励んだ70年間

フローレンス・ナイチンゲール記章を受章した山田里津さんの講演会

看護活動において世界で最も優れた功績があった看護師に贈られる最高の栄誉「フローレンス・ナイチンゲール記章」。今年では世界で36人が受章し、その1人に日本看護学校協議会名誉会長で市内在住の山田里津さん(90歳)が選ばれました。昨年8月、日本赤十字社名誉総裁を務める皇后さまから直接授与されました。

山田さんの受章を記念して、1月23日、八千代市赤十字奉仕団主催の「中央ブロック赤十字まつり」で講演会を開催。会場のふれあいプラザには約170人が集い、これまでの看護人生のエピソードに耳を傾けました。

山田さんが看護師を志したのは17歳の頃。第2次世界大戦の最中でした。「社会で何かお役に立てれば」との思いで三重県にある日本赤十字社の看護学校に入学。敵も味方も関係なく命を救う「博愛の精神」を学びました。終戦後、アメリカ軍の占領下にあった三重県庁で初の女性衛生課技師として任命を受け、全国で最も乳児死亡率の高かった県内地域で食生活や衛生環境の改善に取り組みました。主婦の労働環境や食生活の改善、おむつの衛生指導などを保健師への教育を通して行い、乳児死亡率を下げることに成功。その取り組みは次第に全国に普及しました。

1963年からは、旧厚生省で勤務。医師による医学中心の看護教育から、専門職の学問としての「看護



◀記章やアルバムを見せながら、授与の様子を紹介する山田さん

学」を確立させるため、法律改正を働きかけたほか、専門科目のカリキュラムの作成にも取り組みました。国の仕事に全力で打ち込む山田さんを支えたのは家族でした。2人の子育てから家事全般をお姑さんが引き受けてくれたそうです。「家族の支えや人に恵まれたからこそ、仕事に専念できた」と話します。

40代半ばからは現場に戻り、1972年には国内初の看護職畑から任命された学校長として、三井記念病院高等看護学院に就任。以後、多くの看護教育の現場に携わり、約2,000人の看護師を養成してきました。

「受章は全く思いがけないことで、筆舌に尽くしがたい。青天の霹靂です」と山田さん。今後も健康を心掛け、常に相手を思いやる気持ちを大切に過ごしたい、と笑顔で語りました。



■市役所で防災訓練を実施

東日本大震災が発生してから間もなく5年。皆さんは防災への備えは万全ですか。1月15日、市内で震度5強の地震が発生したと想定し、庁内外で災害対応訓練を実施しました。災害対策本部の設置や運営の手順について確認し、ホームページも災害用に変更しました。歩いて市役所に出勤する参集訓練には481人が参加しました。

野菜たっぷりメニューコンテスト

旬菜
バツグン
賞

レストラン ロス・アンジェルス
「新鮮野菜とベーコンの
ニンニクオイルの Pasta」



【受賞のポイント】自家農園の低農薬・無農薬野菜を使用していて、季節感のある盛り付けも工夫されている

【メニュー提供期間】 通年

【店舗情報】 ▶所在地 勝田台南3-1-11 ▶電話番号 484-3388 ▶営業時間 11時~24時 ▶駐車場 あり ▶休業日 12月31日、1月1日

少年自然の家「野鳥観察室」で野鳥を見てみよう

▶パンくずやみかんをついばむヒヨドリ



アカハラ

市内北部に位置し、四季折々の自然に触れることのできる少年自然の家。例年1月から3月まで野鳥観察室を開放しており、マジックミラー越しにヒヨドリやアカハラ、メジロなどの野鳥が観察できます。静寂の中で、野鳥のさえずりに耳を澄ましてみませんか。暖かい服装でお越しください。

▶開放時間 3月27日までの午前9時~午後4時。毎月第2・4日曜日は午後3時まで ▶休館日 土曜、第1・3・5日曜日、祝日 ▶所在地 保品1060-2 ▶駐車場 30台 ▶問い合わせ 少年自然の家 488-6538へ



リサイクル・ガイド
消費生活センター 485-0559

●この欄のお問い合わせは、消費生活センターへ。受け付けは、土曜・日曜日、祝日を除く午前8時30分から午後5時まで(午後4時~5時は483-1151へ)。交渉は当事者間で行い、結果は必ず同センターへ報告してください。企業・営利団体は利用できません。

【あげます】▶こたつ/正方形(75cm×75cm) ▶姿見(新品同様、90cm×40cm)

【ゆずります・有料】▶スケート靴/ハーフスピード 室内外用/スポルディング製(新品同様・25.5cm)

▶ジューサー(箱付き・新品) ▶一眼レフカメラ/ニコン製(箱と取扱説明書付き・新品)

◆市役所1階ロビーのリサイクル品情報コーナーもご利用ください。また、同センターでは、食品の放射性物質検査(予約制)も行っています。

八千代歌壇

佐波 洋子選

具沢山のひとり鍋なり身めぐりに温もりを寄せ春の菜摘ふ

(大和田新田) 梁井りつ子

そここに初焼く煙たなびきて暮るるを惜しむ笠森の秋

(萱田町) 吉田 仁子

降りてみよう行ってみようと思いつつ通過してゆく若き日の町

(八千代台東) 森野 豊作

抱かれる嬰兒の足ぬつと出る抗う自我の足裏あかき

(ゆりのき台) 池内きよ子

遠森の辺にとっしり白き病舎建ち黒くると高圧線伸ぶ

(勝田台) 鈴木 悦秀

紙吹雪のように散りいる公孫樹の葉母の背を抱き病室から

見き (大和田新田) 増尾 克子

難病の姉の暮しを支えているおやつのような数多の錠剤

(下市場) 村越喜美子

獅子柚子を湯船に浮かべ指を折る愛した数と愛された数

(勝田台北) 田巻 幸生

選評 一首目、一人の鍋料理は寂しいがだからこそ具沢山の心を通わせた。作者は更に身近に温かそうな物を引き寄せた。二首目、完成されたスタイルがある。やや概括的だが、四句の常套句が「笠森」により一般的にならず、地名に添う情緒として固有な郷愁を醸し出している。三首目、行こうと思えばいつでも行け、降りればいいその駅なのだが敢えて通過する。そんな青春の疼く町や駅を誰しも持つ。「駅」として象徴的に。

やちよ川柳

八千代川柳連盟選

誉められて思わず背伸び見栄を張り 大和田新田 市東 国昭

小さいが心のトゲになる疑問 大和田新田 風戸万里子

価値観の違う相手といて疲れ 八千代台北 皆川 治

心込めインクにじんだ年賀状 村 上 齊藤のぶ秋

元旦は神と仏が寄り添う日 村 上 佐藤 昌平

憎いやつ年を取っても艶っぽい 八千代台北 村松和泉屋

合の手阿吽の呼吸芸の妙 八千代台北 石川 静子

溜めといいた本音は酒に混ぜて出す 勝田台 福島 つぐ

やちよ情報メール
(防災・防犯・環境・火災・
イベント・徘徊高齢者等・
健康・市政)

登録申し込みは yachियो@sg-m.jp <

